

5章(平面の図形) 1節(図形の基礎)

## 3. 平面上の2直線

年 組 番

名前

1. 次の( )にあてはまる記号や用語を漢字で書きなさい。

2直線 $l$ と $m$ が平行であることを( )と表します。

2直線 $l$ ,  $m$ が交わってできる角が直角( $90^\circ$ )のとき, 直線 $l$ と $m$ は垂直であるといい,  
( )と表します。このとき, $l$ は $m$ の( ),  $m$ は $l$ の垂線であるといいます。

2. 三角定規を使って, 右の図に次の直線を1本かきなさい。

直線 $l$ と平行な直線 $m$



直線 $l$ と交わる直線 $n$

直線 $n$ と垂直な直線 $p$

3. 右の図のように, 2直線 $AB$ ,  $CD$ が点 $O$ で交わっています。このときできる  $x$ ,  $y$ ,  $z$ を,  
 $A$ ,  $B$ ,  $C$ ,  $D$ ,  $O$ を使ってそれぞれ表しなさい。

$x$  =

$y$  =

$z$  =

